

科目名	英語 4				
授業形態	演習	学年	1		
開講時期	2021 年度 後期	単位数	2		
担当教員	若林 達司				
内容および計画	<p>会津大学短期大学部教養基礎科目の国際コミュニケーションカテゴリーには、英会話やフランス語の他に英語科目が4つ設置されています。「英語Ⅰ」はリーディング（読解）を中心にして文法事項の確認やリスニング、発音を含んだ総合的な内容となっています。「英語Ⅱ」は発展的な文法の授業、「英語Ⅲ」はリスニングトレーニングを行うための授業、最後に「英語Ⅳ」は発音練習に特化した授業という位置づけを行っています。学生はこれらの位置づけを理解した上で自分に最適な科目を選択するようお願いします。</p> <p>正しい発音を身につけること。この授業の目的はこの一言に尽きます。正しい発音を身につけることのメリットは正確なリスニング力につながります。自分が発音できていない言葉（単語や文）はリスニングできないのが常です。したがって、受講生のみなさんはこの授業のすぐ先に、リスニング力の向上があると期待してください。実際の授業では英語発音のトレーニングが主な活動内容となります。以下授業計画にあるように、発音記号をベースに多くの単語の発音をこまめに練習します。授業ではしっかり声を出して発音してみてください。担当教員はその学生の発音をチェックします。スピーチ（発話）のクリニック（診療所）というつもりでこの授業に臨んでいただくと嬉しく思います。</p>				
1	授業ガイダンス 発音トレーニングの効果について				
2	子音の発音 1 閉鎖音				
3	子音の発音 2 摩擦音				
4	子音の発音 3 破擦音				
5	子音の発音 4 鼻音				
6	子音の発音 5 側音、半母音				
7	母音の発音 1 短母音				
8	母音の発音 2 長母音				
9	母音の発音 3 強母音と弱母音				
10	2母音の発音 4 二重母音				
11	短縮形の発音練習				
12	音声変化 1 脱落の練習				
13	音声変化 2 連結の練習				
14	音声変化 3 同化の練習				
15	子音連続の発音練習				
教科書					
	タイトル	著者名	出版社	ISBN	発行年
	テキストは教員が準備します				
参考書	単語の意味がいつでも調べられるように、辞書、電子辞書等のツールを授業に持ってきてください。				
成績評価					
	評価方法				割合(%)
	授業中に行う発音チェック				70
	授業で行う小テスト				30

上手な発音ができるようになると、英語学習のモチベーションが高まります。がんばりましょう！	
<b>学習到達目標</b>	<p>目標1 子音発音の要点を理解し、正しい発音ができること</p> <p>目標2 母音発音の要点を理解し、正しい発音ができること</p> <p>発展的目標 実際の会話場面で多用される音声の脱落等を理解し、正しい発音ができること</p>
<b>先修条件</b>	<p>特に設けませんが、徹底して発音トレーニングを行う授業であることを理解したうえで履修してください。</p> <p>リーディングや文法など、他の英語科目と併せて履修することをお勧めします。</p> <p>「英語Ⅰ」は前期のみ設定、「英語Ⅱ」、「英語Ⅲ」、「英語Ⅳ」は後期のみを設定しています。ⅠからⅣの数字は授業の目標と内容の違いを示すものです。難易度やレベルの差を示したものではありません。各学科の卒業要件に沿って必要な単位数を確保できるように時間割の編成をしてください。</p>
<b>実務経験</b>	
<b>その他</b>	学生はインターネットをはじめとしたメディアを利用して様々な方法で問題解決に臨んでください。